

『Mind Charging』

第 91 回 発行：入試広報室 発行日：令和 2 年 7 月 31 日

シャルル・ド・ゴールの名言



Nothing great will ever be achieved without great men, and men are great only if they are determined to be so.

偉人なくして偉業はない。そして偉大になろうと決意した人物だけが偉人となるのだ。

“偉業”と称えられるようなことを成し遂げようと、日々の生活の中で簡単に達成できるような些細なことであっても、『やる！』と自分が決めなければ行動に移ることもなく、達成されることもありません。むしろ、些細であればあるほど『まあいいや』と思いがちですから、やり切ることは難しい場合もあるのではないのでしょうか。

このコラムでも何度か述べたことがあります。私たちが生きていく上で誰かの協力なしで成り立つことなどありません。そういう意味では自分が何かを達成するために決意するということは、そのものだけでなく、そのために誰かを『巻き込む』ということになります。その自覚がないまま目標設定をしてしまうと、自分だけが満足し、仲間を巻き込むだけ巻き込んで迷惑をかけてしまうような達成計画となり、達成できたとしてもその価値は半減してしまうのではないのでしょうか。

目標達成の瞬間は多くの仲間と喜びを分かち合いたいものです。自分の掲げる目標について考える時には、必ず達成した時の風景や気持ちを想像すると思います。多くの仲間が歓喜に溢れる風景と、その仲間にもまれて喜びを分かち合い、最高の笑顔でいる自分を想像してみましょう。それを実現させる目標設定であれば、仲間から多くの賛同や協力を得ることができるはずです。それこそが偉業であり、偉人と呼ぶ価値がある人なのだと思います。(編集委員：入試広報室 鈴木)

シャルル・ド・ゴール(Charles de Gaulle、1890年11月22日 - 1970年11月9日)は、フランスの陸軍軍人、政治家。フランス第18代大統領。第二次世界大戦で本国失陥後、ロンドンにロレーヌ十字の自由フランスを樹立しレジスタンスと共闘した。臨時政府で最初の首相となり、1959年には大統領に就任した(第五共和政)。任期中アルジェリアの独立を承認し、フランスを核武装させ、北大西洋条約機構の軍事機構からの脱退などを実現した。(Wikipedia 参照)